

うつくしま・ちゅらしま交流宣言

福島県と沖縄県は両県が有する豊かな自然、歴史や文化に彩られた独自性や多様性を活かしつつ、21世紀を担う青少年の育成、教育・文化、特色ある産業、健康・福祉の4つの分野において、交流をさらに深めていくことに合意した。

沖縄県は先の大戦の教訓を踏まえ、平和行政に取り組んできた。

一方、福島県は、慰霊碑を建立し、多くの慰霊訪問団が沖縄県を訪れ、両県の交流が行われてきた。

また、平成6年9月には両県を結ぶ航空路線が開設され、交流は一段と拡大し、相互の経済・観光の発展に大きく貢献している。

ここに「うつくしま・ちゅらしま総合交流事業」をスタートさせ、福島県と沖縄県は、交流をさらに総合的に推進し、相互の振興発展を図っていくことを宣言する。

平成15年2月13日

福島県知事

沖縄県知事

佐 茂 栄 佐 久

糸 嶺 一